

# 水戸の梅染め～ひろがる世界

茨城新聞みと・まち・情報館

3月1日（金）～15日（金） 平日10～17時

※3月3日（日）のみ特別開館

## 梅染めした和紙でうちわをつくる

### 01 智学館中等教育学校2・3年

中学2・3年次は梅染めをテーマに毎週2時間探究の授業をしています。今年度は、より良い色を求める研究班と、うちわなどを作成する制作班の2つに分かれ、1年間にわたり熱心に取り組みました。研究結果をポスターと制作物のうちわを紹介しています。



年間を通して梅染めに取り組む竹割りから始めたうちわづくり



## 水工が遂行するSDGs「SDGsとものづくり」

### 02 茨城県立水戸工業高等学校図書委員会

昨年度に引き続き、「梅染め」と水工のものづくりの精神で新しい「ワクワク」を産みだそう、と梅染め作品作りに挑戦しました。今年は、茨城県生涯学習課主催の「IBARAKI ドリームパス事業」にも応募し、「銀賞」をいただきました。水戸工業高校の梅染めはまだまだ進歩します！



水戸工業高校は全科の協力し梅染めに取り組んでいます。



## 染め・組紐で、“地域”と“世界”をつなぐ国際交流

～フィリピン・ネグロス島の草木染めと水戸の梅染めの出会い

### 03 常磐大学 | 小関一也ゼミ

常磐大学の小関一也ゼミとフェアリーテイル（学生ボランティアサークル）の学生たちが、フィリピンを訪問し、現地の絹職人の方と一緒に、水戸の梅染めとネグロスの草木染めを組紐で結ぶフェアトレード商品を開発しました。開発した組紐ボールペンと組紐ブレスレットを展示いたします。合わせて、小関ゼミで市民イベントに参加して展示販売した活動も紹介します。



現地の生産者にプレゼン



組紐づくりのワークショップ

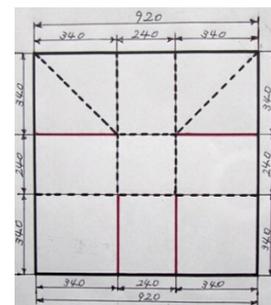
## 太陽エネルギー（ソーラーオーブン）で梅染め

### 04 水戸ユネスコ協会

水戸ユネスコ協会では、SDGsの環境に関わる分野（陸の自然も守ろう）の課題解決、茨城・水戸の魅力向上を目指して「梅の剪定枝」を活用した梅染めに取り組んで4年目になります。今回は、梅染めをする際、自然エネルギーを活用して少しでも環境にやさしく、かつ私たちの「生活が楽しくなる梅染め」を紹介します。



川村優一さん（ソーラーエネルギー活用専門家）の協力で梅染めの試作品をつくりました。



段ボールでつくるソーラーッカーの設計図面。（会期中展示）

## 市民が取り組む梅染め

### 05 水戸市内一般・ボランティアグループ

梅染めの講座（借楽園公園事務所、市民センター、コミュニティ主催）に参加した市民やボランティアグループが、今度は自分たちで梅染めを始め、福祉関係の施設に梅染めのタオルやアクセサリを贈るなど新しい動きも見られるようになりました。新たな展開を見せ始めた梅染めを紹介します。

## 水戸の梅染めの魅力を伝えるデザイン

### 06 専門学校 文化デザイナー学院 広告プロモーションデザイン学科

前回の梅染め展で出品していただきました「梅染めの魅力を伝えるデザイン作品（ポスター・キャラクター）」を改めて展示させて頂き、梅をキーワードにひろがる新しい世界を紹介いたします。